



国府台女子学院 小学部だより

市川市菅野3-24-1

Tel 047-322-5644

Fax 047-322-5655

いい習慣が未来を拓く

さあ、2学期が始まります。みなさんの元気な笑顔に会えるのを楽しみにしていました。私は、子どもの頃から夏休みは、のんびりゆったり過ごしてきました。1年間のサイクルの中で、夏休みにぼーっと過ごす時間は、その後のがんばる力につながっていたように思います。みなさんはどんな夏休みを過ごしたでしょうか。2学期、みなさんが順調にスタートできるよう祈っています。

そして、みなさんの元気の基になるのは、基本的な生活習慣です。朝、気持ちよく起きて活動が始められるように、御家庭では、「早寝、早起き、朝ご飯」を心がけましょう。

ある雑誌に「幸福の9割は習慣で決まる」という記事が特集されていました。小さな行動習慣と肯定的な考え方の積み重ねが大きな効用をもたらすということです。例えば、毎日の早起き、一日15分の読書、一日15分の予習、一日15分のお手伝い等を行う。そして、大切なのは、「できた!」という肯定感をもつこと。無理せず、できることから始めてみませんか。

すてきな未来のために、こつこつと。「継続は力なり。」です。

9月行事予定

1日 始業式	19日 クラブ
4日 朝会・委員会・短縮日課 職員会議	22日 学院祭発会式
5日 クラブ	23・24日 学院祭
6日 第5回学校見学会 (受験希望者対象)	25・26日 振休(9/23・24分)
8日 仏教朝礼	27日 5, 6年生 SNS 講習会
12日 クラブ	28日 4年生校外学習
15日 仏教朝礼	29日 5年生校外学習
16日 第3回学校説明会 (受験希望者対象)	30日 縦割り集会
18日 祝 敬老の日	*10月1日 市川まつり 5, 6年生希望者による鼓笛 隊が参加します。



高原学校

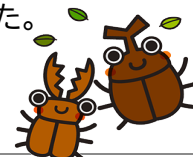
7月21~23日、4年生が山梨県西湖方面に行ってきました。初めての宿泊、キャンプファイヤー、飯盒炊さん、牧場など、子どもたちはたくさんの活動を体験しました。帰校のバスから降りて「疲れた!」と言いつつも、その表情からは満足した様子が伝わってきました。

なお、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけは5類相当になりましたが、発熱者への対応は慎重に行っており、今後も、各ご家庭で日々の健康観察をしっかりと行っていただくとともに、対応へのご協力をよろしくお願いいたします。

育友会主催小学部親子アスレチック大会

8月20日、『ありのみコース』で80組ほどの家族が参加して行われました。個々にアスレチックを楽しむだけでなく、スイカ割りや大縄跳び、スイーツ・ポップコーン・わたあめのコーナーなど盛りだくさんなお楽しみコーナーが用意され、子どもも大人も汗びっしょりになりながら、笑顔いっぱいの日を過ごしました。素敵な夏の思い出ができました。

改めて育友会の皆様の団結とパワーに感謝と感謝でいっぱいです。ありがとうございました。
学院祭には『育友会の部屋』が復活します。今から楽しみです。



今月の目標

「時間を守って、機敏に行動しましょう。」

9月1日発行 <https://www.konodai-gs.ac.jp/>

「勇気」について

『嫌われる勇気』(岸見一郎 著)で広く知られるようになったアドラー心理学ですが、そのアドラー心理学とは、オーストリアの精神科医アルフレッド・アドラーが創始した心理学の体系です。アドラー心理学の主なテーマは、「勇気を持つ事で誰もが人生を変え、幸せになれる」というものです。アドラー心理学では、人間の行動や悩みは、過去の失敗や劣等感によって決まるのではなく、未来をどうしたいかという目標に向かっての行動によって、自分の人生を創っていくと考えます。アドラーの「人間は失敗や劣等感を持つことで苦しむ」という考えは、仏教の「生きることは苦である」という教えと同じ意味と受け取れます。

仏教では、自分の弱さや失敗を認め、深く反省をし、前向きに生きることを「勇気」と説きます。この己を知る「勇気」があれば、自分の人生をより豊かにすることができるようになります。2学期も「勇気」をもって、日々を頑張っていきましょう。



見てみよう! 聞いてみよう!

8月6日、広島市の平和記念式典での児童代表による「平和への誓い」の一部を紹介します。

「みなさんにとって『平和』とは何ですか。争いや戦争がないこと。差別をせず、違いを認め合うこと。悪口を言ったり、けんかをしたりせず、みんなが笑顔になれること。身近なところにも、たくさんの平和があります。〈中略〉

私たちにもできることがあります。自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友だちのよいところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。今、平和への思いを一つにするときです。〈後略〉

私たちができることを、一人一人が積み重ねていきましょう。